

令和5年度 第3学年 授業改善推進プラン

台東区立田原小学校

1 児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・話の内容を正しく聞きとること。 ・漢字を正しく読んだり、書いたりすること。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を設定し、見通しをもって解決すること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・題意を正しく捉え、解決すること。 ・式や図を用いて、自分の考えを説明すること。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に理科への関心を高めること。 ・適切な方法を用いて、課題を解決すること。

2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な国語を理解し、人との関わりの中で適切に伝え合う力 ・言葉がもつよさを認識する力、豊かな言語感覚 ・漢字を正しく書いたり読んだりする力 	<ul style="list-style-type: none"> ・「話す・聞く」のモデル文を提示し、自分の考えを広げるための話し合いについて考えさせる。 ・学校図書館司書と連携して、幅広いジャンルの本に慣れ親しむようにする。 ・毎週金曜日に漢字小テストを実施する。朝学習と宿題で練習回数を確保し、基礎基本の定着を図る。合格点に達するまでは粘り強く再テストを実施する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって課題を解決する力 ・資料を読み取る力 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元導入時の教材提示を工夫し、児童が主体的に学習問題、学習計画を立てられるようにする。 ・地図帳を活用する機会を増やし、様々な索引方法を身に付けさせる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・題意を正しく捉え、立式する力 ・自分の考えを友達に説明する力 ・四則計算ができる力 	<ul style="list-style-type: none"> ・何に着目して考えたか、児童に問い返したり線を引かせたりして整理し、図や表等を活用して立式させる。 ・授業展開を工夫し、ペアやグループで自分の考えを伝え合う機会を増やす。 ・計算ドリルやeライブラリを活用し、確実に計算ができるようにする。 ・児童の習熟度や実態に合わせた少人数展開をする。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な理科的事象への関心 ・主体的に課題を解決する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容と日常生活との関連を図り、理科への関心を高める。 ・実験結果について、児童が話し合う場面を多く設け、考えを広げたり深めたりできるようにする。